

# 日本リハビリテーション 病院・施設協会誌

Japan Association of Rehabilitation Hospital and Institution

189号

2024年1月発行



■巻頭特集Ⅰ

地域リハビリテーションの取り組みと今後の展開

■巻頭特集Ⅱ

地域リハ塾2023 第1回開催

■委員会報告 障害児・者支援検討委員会

■連載 理事が語るシリーズ 看護職の立場から伝えたいリハビリテーション看護

ZOOMIN会員病院・施設

医療法人社団和楽仁 芳珠記念病院



一般社団法人 日本リハビリテーション病院・施設協会

CONTENTS

- 3 **巻頭特集Ⅰ**  
**理事が語るシリーズ:特別セッション**  
**地域リハビリテーションの取り組みと今後の展開**
- 12 **巻頭言**  
感染症流行時のリハビリテーション  
浦 信行
- 13 **巻頭特集Ⅱ**  
**地域リハ塾活動報告**  
**地域リハ塾2023 第1回開催**
- 20 **REPORT Ⅰ** リハビリテーション病院・施設における  
病気・障がいと仕事の両立支援の実態と意識に関する調査報告  
障害児・者支援検討委員会
- 22 **連 載** 病院・施設におけるコーチングの活用  
コーチングと「心理的安全性」の深い関係  
井上 清美
- 24 **トピック Ⅰ** 認知症ケアお悩み解決塾 1on1研修報告  
田中 志子
- 26 **トピック Ⅱ** 地域における臨床研究のススメ10  
ランダム化ができない場合の介入効果の検証  
紙谷 司
- 28 **連 載** 理事が語るシリーズ  
看護職の立場から伝えたいリハビリテーション看護  
粟生田 友子
- 30 **委員会報告** FROM LEADERS  
菊地 尚久
- 31 CURRENT TOPICS 厚労省関連ニュース
- 33 **ZOOM IN** 会員病院・施設  
医療法人社団和楽仁 芳珠記念病院(石川県)
- 38 **Information**



# 感染症流行時の リハビリテーション



浦 信行

日本リハビリテーション病院・施設協会 理事  
医療法人溪仁会 札幌西円山病院 名誉院長

私事にはなりますが、急性期病院での36年間の診療の後に、法人内異動で札幌西円山病院に赴任しましたが、70歳役職定年までは残り9年ほどありました。

2014年に院長を拝命し、その時点で当病院は、854床のうち306床の介護療養病床、292床の医療療養病床を保有していました。すでに介護療養病床の廃止が決まっていたので、これを契機に将来を見据え、リハビリテーション（以下、リハ）を骨格の1つとした多機能慢性期病院に発展させることとしました。第1期の3年間は変革期、第2期はその変革に根差した発展期、最後の3年間はその成果の収穫期と位置付けて病院改革を進めました。

第1期、第2期と順調に進み、まさにその成果を収穫しようとした矢先に、全世界規模でコロナウイルスがまん延する状況となりました。当初は得体が知れず、高頻度に肺炎を併発し重症化する病態でしたので、当病院も医療機関や介護施設からの陽性者を引き受けて重点医療機関としての役割を担いました。感染力も強く重症化も懸念されたので、感染防止と職員の安全を第一優先と考え、リハ介入を控えました。

コロナは無事完治しても、リハ介入を手控えた結果、多くの患者さんにフレイル状態を発症・悪化させる事態を招きました。入院中にフレイルをつくってしまうことになり、結果としてリハ専門職員の無力感、モチベーションの低下を招くという悪しき事態となったことは忘れもしません。

リハ専門職員のなかから、フレイル発症・悪化を招かないためにできる限りの工夫を試みたいとの声が上がりました。感染制御チーム（ICT）からの複数回におよぶ指導のもとに感染症対策レベルを上げ、さらに斉藤正身会長にお願いして、コロナ対策を中心に霞ヶ関南病院を見学させていただきました。

その後もコロナ発症の根絶やしはできておらず、感染力はむしろ増している状況ですが、フレイル発症・悪化は防げています。得体の知れないコロナに負けることなく、リハ専門職員の使命感とそれに根差した工夫に裏打ちされ実践の尊さを感じる結果でした。リハ専門職のみならず、各職種いずれも同様の努力をしての結果ですが、おのが専門職として患者さんの健康・疾病管理に寄与し工夫に力を尽くすことを第一に考え行動することを学んだ3年でした。

※このページ以降の誌面をご覧ください。場合は、  
当協会への入会が必要です。

ご入会のお手続きは下記へ



【入会について】

<https://www.rehakyoh.jp/join.html>